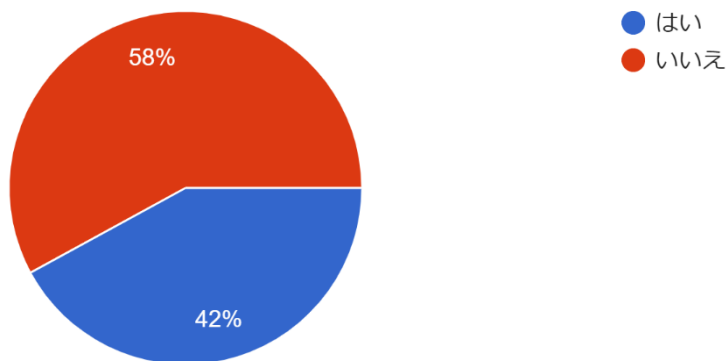


① 調査期間中（R4.1.4~1.31）ご自身の服用...う希望のある患者がいましたか。（残薬整理は含まない）

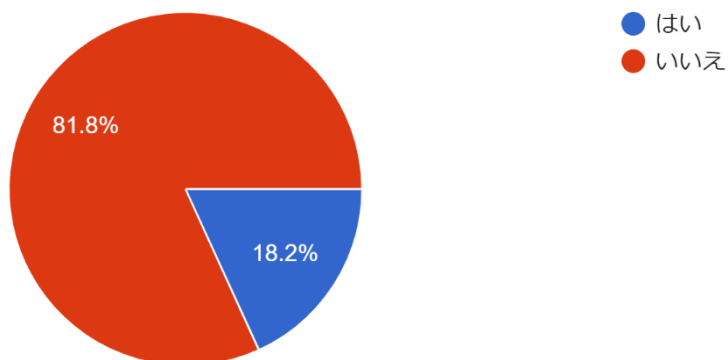
88件の回答



はい 37 いいえ 51

② 期間中、医師の了解を得て、実際に服用薬の数...した患者がいましたか。（残薬整理は含まない）

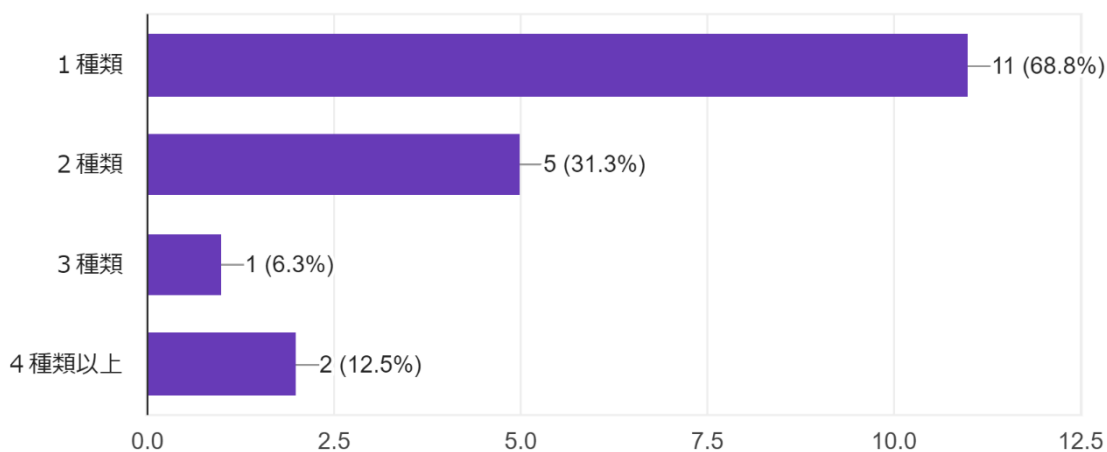
88件の回答



はい 16 いいえ 72

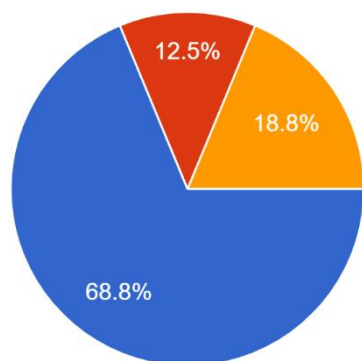
③ 何種類(外用薬を含む)の薬を減薬しましたか。（複数回答可）

16件の回答



④減薬に至った経緯としては

16件の回答

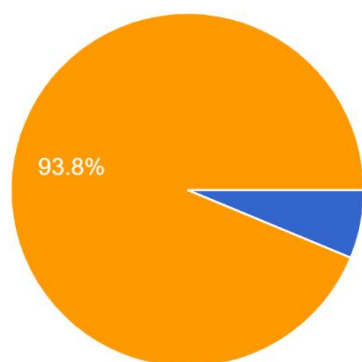


- a. 患者の希望による
- b. 薬剤師が薬学的な観点から提案
- a、bどちらも当てはまる

患者希望 3 薬学的な観点 2 どちらも 11

⑤服用薬剤調整支援料1または2を算定しましたか。

16件の回答

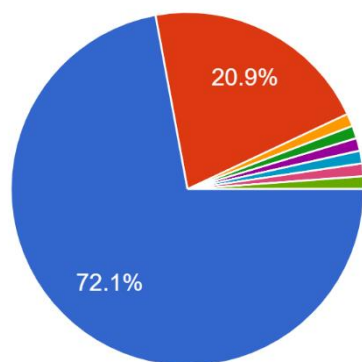


- 1を算定
- 2を算定
- 算定なし

1を算定 3 2を算定 15

⑥減薬を提案するにあたり、困難なことは何ですか

86件の回答

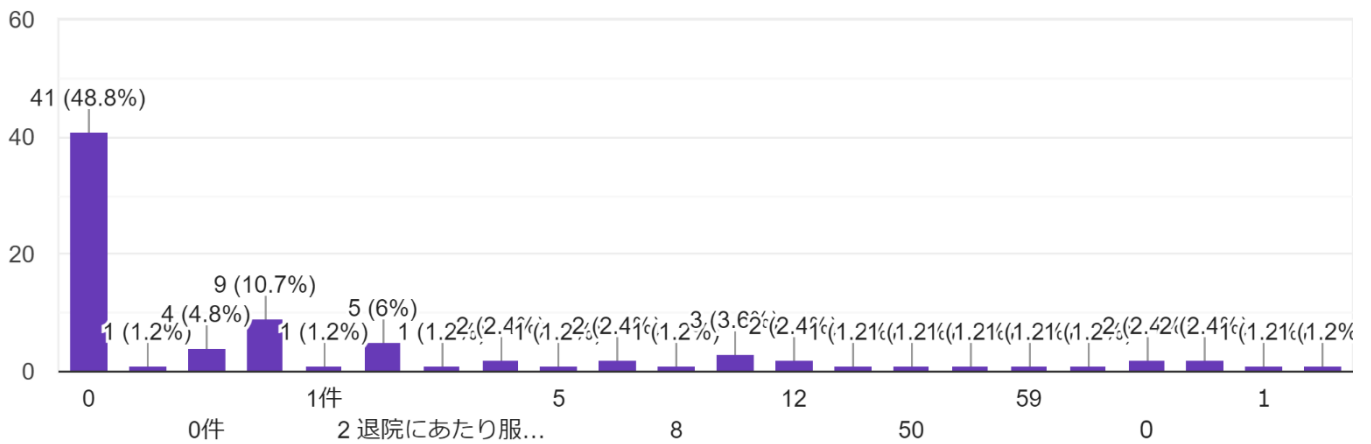


- 処方医の理解・納得を得ること
- 患者の理解・納得を得ること
- 患者、処方医の理解、納得を得ること
- 服薬が、きちんとできているかどうか(毎日、正しく)が把握しづらい患者が...
- 特になし
- どちらとも。
- 服薬中の複数の薬剤の中から、どの薬剤を中止にするかを提案するために必要...
- 対象患者なし。

処方医 62 患者 18 その他 各1

b. 患者の退院時に病院から薬局へ情報提供を受けた実績（件数）

84 件の回答



⑩他職種や病院薬剤部等と連携してポリファーマシーを改善した事例があれば記載してください（期間 R3.3～R4.1）

- 1) 介護施設へ入所している方のお薬の剤数が多く、副作用のリスクと、飲む事が大変な方の減薬検討を Dr へ依頼し減薬された。看護師と連携した。
- 2) 3 件、ケアマネジャーを介して服用状況を確認し、減薬・服用回数を減らすことで体調管理・コンプライアンス向上ができた。
- 3) 施設入居者；施設側・ご家族との連携
- 4) 6 種類以上内服中の患者様。
 薬局⇒クリニックへ「服薬情報提供書」にて相談。
 朝 4 種類のうち、2 種類は内服中止、2 種類は夕食後へ用法変更となり
 内服コンプライアンスの向上へつながりました。
- 5) 介護職スタッフと検討して緩下剤、鎮痛剤の万膳投与を解消した